

令和 5 年度 富山県社会福祉協議会 事業計画

～ ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現を目指して ～

推進
項目1

地域ニーズへの対応力向上と 包括的な相談支援体制づくり

(1) 地域生活課題の把握と新たな活動やサービスの開発

- ・テーマ別の課題に関するプロジェクトチームの活動(①福祉課題研究プロジェクトチーム②スキルアップ促進プロジェクトチーム③DX・ICT推進プロジェクトチーム)
- ・社会福祉施設・団体正副会長連絡会議、市町村社協会長会議等の開催
- ・富山県社会福祉推進関係者交歓の集いの開催
- ・民生委員児童委員協議会の活動支援

(2) 包括的支援体制の構築に向けた市町村社協の活動強化支援

- ・小地域(日常生活圏域)における住民主体の助け合い活動の拡充
- ・地域における総合相談体制の構築(生活福祉資金貸付事業、東部生活自立支援センター運営事業等の実施)
- ・重層的支援体制構築に向けた支援事業として研修を実施
- ・地域福祉推進担当者会議、市町村社協職員研修等の開催
- ・市町村社協への巡回訪問の実施

(3) 意思決定支援のための体制づくり

- ・日常生活自立支援事業等をツールとした自己決定支援
- ・成年後見制度利用促進のための研修の実施

(4) 個別支援を通じた地域づくりを推進する専門職の育成

- ・多様な地域生活課題への対応力を養い、住民や行政、多機関の協働により課題解決につなげることができるコミュニティソーシャルワークの視点や考え方を理解し、その展開プロセスや手法を学ぶための研修を開催

(5) 社会福祉法人等との連携・協働の推進

- ・社会福祉法人の連携・協働と地域における公益的な取組の実施を支援
- ・市町村社協との連携による地域生活課題の共有や、課題解決に向けた取組みが展開されるよう支援

推進
項目2

誰もが役割を持ち支え合う 共生のまちづくり

(1) 多様な主体の参加とつながりづくりの促進

- ・ボランティアセンターの機能強化、ボランティアコーディネート力向上研修等の開催
- ・福祉教育サポーターの養成、確保
- ・高校生介護等体験特別事業として、指定校2校へ介護等体験・ボランティア・福祉教育に関する事業実施を支援
- ・富山県福祉教育セミナーの実施
- ・高齢者の社会参加活動の促進

(2) 災害に備えた地域づくりと福祉支援体制の強化

- ・災害救援ボランティア訓練事業、災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修会の開催
- ・市町村社協災害ネットワーク推進事業の実施
- ・富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会の運営、富山県災害派遣福祉チーム(富山DWA T)登録者の養成、研修等を実施

推進
項目3

福祉人材の確保・育成・定着と 福祉サービス事業者への支援

(1) 福祉職場の魅力発信と福祉人材の確保

- ・福祉職場説明会、福祉・介護職員合同入職式、新任介護職員フォローアップ研修等の開催
- ・福祉・介護人材マッチング強化事業の実施
- ・保育士・保育所支援センターを設置・運営し、再就職支援研修や、児童・保育職場説明会等を実施
- ・高校生等の福祉の魅力体験バス教室、中学・高校生への介護の出前講座の実施
- ・がんばる介護職員の表彰、イメージアップ動画の制作・SNS広告の配信
- ・介護福祉士修学資金等貸付事業、保育支援修学資金事業、児童養護施設退所者等貸付事業の実施

(2) 専門性を持った福祉人材の育成とキャリア形成支援

- ・福祉カレッジ研修事業の実施(ソーシャルワーク・多職種連携研修、ケアワーク研修、福祉サービス経営研修、目的課題別研修)
- ・介護支援専門員実務研修受講試験事業の実施

(3) ICT及び介護ロボットを含む福祉・介護機器の導入・活用支援

- ・福祉・介護機器の展示・相談、貸出、情報提供
- ・介護ロボット等体験講座等の実施
- ・腰痛予防対策推進福祉施設の指定・支援
- ・ICT及び福祉・介護機器の活用支援

(4) 福祉サービス事業者への支援とサービスの質の向上

- ・福祉施設経営指導の推進
- ・福祉施設支援資金の貸付
- ・福祉サービス運営適正化委員会の運営
- ・福祉サービスに関する苦情解決事業の推進
- ・福祉サービス第三者評価事業の実施

推進
項目4

地域福祉推進のための 組織基盤の強化

(1) 組織体制の強化

- ・職員の資質向上にむけた研修の実施
- ・県社協強化発展計画(第5次活動推進計画)の推進や、プロジェクトチームの設置、活動
- ・県社協災害時初動対応計画・事業継続計画(BCP)の見直し

(2) 経営・財政基盤の強化

- ・適正な業務執行体制の確立
- ・基金運営委員会の開催
- ・会員のニーズや意見を反映した自主研修事業の実施

(3) 情報収集と発信機能の強化

- ・第70回富山県社会福祉大会の開催
- ・新しい広報媒体の導入に向けた検討

令和 4 年度事業報告

～ ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現を目指して ～

本会は、「ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現」を理念とする強化発展計画に基づき、年齢や障害の有無、言語や文化の違いに関わらず、人としての尊厳が守られ、皆が互いに認め合い、支え合いながら、自分の持てる力を活かして社会や人とつながり、主体的に参加・参画できる地域づくりを目指し、関係機関・団体等との連携・協働を図りながら、各種事業を実施しました。

<令和 4 年度の主な取組み>

- ① 強化発展計画の推進とテーマ別の課題に対応するためのプロジェクトチームを設置し、組織横断的な協議・検討の場を設けるための活動を行いました。
- ② 長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による休業や失業等のため、一時的または継続的に収入が減少した世帯の資金需要に対応するため、市町村社協とともに緊急小口資金及び総合支援資金(生活支援費)の特例貸付と償還事務を実施しました。
- ③ コミュニティソーシャルワーク研修等を通じた市町村社協等における個別課題と地域の生活課題への対応力強化を図るとともに、市町村社協の基盤強化を支援するための地域福祉実践研究発表会や巡回訪問等を実施しました。
- ④ 福祉人材の確保・定着を図るため、福祉のお仕事フェアの開催や介護福祉士等修学資金などの各種貸付事業等の実施、福祉・介護職場の魅力を発信するテレビCMの制作・放送、身体的介助を伴わない業務を担う「介護助手」と介護事業所とのマッチング等を行いました。
- ⑤ 福祉施設・事業所を対象に、ICTや介護ロボットの導入・活用を推進するための研修の開催や介護職員の腰痛予防対策のための各種取り組みを実施するなど、質の高い福祉サービスを効果的・効率的に提供するための支援を行いました。

推進項目1 地域ニーズへの対応力向上と包括的な相談支援体制づくり

【主な取組み】

- ・「富山県社会福祉協議会強化発展計画」の推進にあたり、組織内の情報共有と組織横断的な協議・検討の場を設けるため、プロジェクトチームを設置し、各チームにおいて活動を実施
- ・社会福祉施設・団体正副会長連絡会議の開催
- ・市町村社協専務・常務理事、事務局長会議の開催
- ・富山県民生委員児童委員協議会の活動支援
- ・地域総合福祉活動(ふれあい型・ケアネット型・融合型)事業を15市町村266地区で実施
- ・生活福祉資金の貸付(決定実績 274件、48,051,961円)、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付(決定実績 938件、297,460,000円)
- ・富山県東部生活自立支援センターで県東部8市町村を対象とした、自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業の実施
- ・市町村役職員研修、市町村社協職員研修等の開催
- ・日常生活自立支援事業を全市町村で実施(実利用件数 485件)
- ・地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク研修、コミュニティソーシャルワーク実践者フォローアップ研修の開催
- ・市町村社協が事務局を担う社会福祉法人連絡会や、施設経営法人等と連携しながら実施されている事業の運営委員会に職員を派遣し、課題の把握や助言を実施
- ・地域共生社会の実現を目指し共に活動することを目的に、関係団体が活動報告を行い情報を交換するシンポジウムを、富山農業協同中央会、富山県厚生農業協同組合連合会、富山県生活協同組合連合会、ワーカーズコープ富山地域福祉事業所と共同開催

推進項目2 誰もが役割を持ち支え合う共生のまちづくり

【主な取り組み】

- ボランティアコーディネーター等養成研修、スキル活用社会貢献セミナーの開催
- 福祉教育サポーター養成確保事業の実施や富山県福祉教育セミナーの開催等を通した、幅広い世代に対する福祉教育の推進
- いきいき長寿大学やエイジレス社会リーダー養成塾の開催等を通した、高齢者の生きがいづくりと社会参加活動促進への支援
- 県民に幅広く災害救援ボランティア活動の普及を図ることを目的とした、災害救援ボランティアシンポジウムの開催
- 災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修の開催及び登録
- 富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会の開催、災害派遣福祉チーム員（富山DWAT）の登録者の養成及び研修を実施
- 市町村社会福祉協議会における災害時の業務支援として、社会福祉協議会事業継続計画（BCP）策定支援研修を開催

推進項目3 福祉人材の確保・育成・定着と福祉サービス事業者への支援

【主な取り組み】

- 福祉人材無料職業紹介事業の充実（相談件数 3,598件、紹介者数 172人、採用者数 152人）
- 福祉職場説明会の開催（6回）、介護職員募集案内冊子作成・配布
- 富山県福祉・介護職入職者合同入職式、新任介護職員フォローアップ研修の開催
- 保育士・保育所支援センター設置・運営（相談件数 2,304件、紹介者数 110人、採用者数 103人）
- 福祉の魅力体験教室、がんばる介護職員応援事業（介護の中堅職員ががんばりすと2022）の実施
- 介護助手等就労マッチング支援事業の実施（相談件数 360件、紹介者数 11人、採用者数 9人）
- 福祉人材確保対策会議の開催（会議 1回、ワーキンググループ 3回）
- 介護福祉士修学資金等貸付事業、保育支援資金貸付事業、児童養護施設退所者等貸付事業の実施
- 福祉カレッジ研修事業の実施による専門性を持った福祉人材の育成とキャリア形成支援
- 介護支援専門員実務研修受講試験の実施
- 福祉・介護機器の展示・相談、貸出、情報提供（展示品 526点、相談件数 411件、貸出件数 5件）
- 福祉・介護機器を活用した介護技術向上のための研修、腰痛予防対策推進研修の実施
- ICT及び福祉・介護機器の活用支援として、介護ロボット活用推進研修等を開催
- 社会福祉施設経営相談の実施（67件）
- 社会福祉法人労務管理研修、経理事務研修、法律問題研修の開催
- 富山県福祉施設支援資金の貸付（貸付実績 25件、166,662千円）
- 福祉サービス運営適正化委員会の開催
- 苦情解決部会や研修の開催等による、福祉サービスに関する苦情解決事業の推進（苦情・相談受付件数 49件）
- 福祉サービス第三者評価事業の実施（認知症対応型共同生活介護事業所 16件、社会的養護施設 3件、児童福祉施設 6件）
- 指定情報公表センターの運営

推進項目4 地域福祉推進のための組織基盤の強化

【主な取り組み】

- 事務局体制の強化と職員の専門性や資質向上を目的とした研修を受講
- 富山県社会福祉協議会強化発展計画（第5次活動推進計画）の推進にあたり、組織内の情報共有と組織横断的な協議・検討の場を設けるため、4つのプロジェクトチームを設置し、各チームにおいて活動（再掲）
- 正副会長会議、理事会、評議員会の開催
- 第69回富山県社会福祉大会の開催

令和4年度 富山県社会福祉協議会 収支決算総括表

〈一般会計〉

（単位：円）

会計区分		収 入	支 出	差 引
1	法人運営事業拠点区分	207,247,426	128,374,655	78,872,771
2	地域福祉活動推進事業拠点区分	237,283,166	224,839,183	12,443,983
3	施設・団体活動振興事業拠点区分	84,543,261	84,543,261	0
4	福祉総合相談事業拠点区分	69,942,019	69,942,019	0
社会福祉事業区分 合計		599,015,872	507,699,118	91,316,754
1	福祉人材育成・研修事業拠点区分	93,020,898	93,020,898	0
2	長寿社会推進事業拠点区分	62,367,053	58,403,712	3,963,341
3	貸付事業拠点区分	1,290,665,942	802,979,835	487,686,107
公益事業区分 合計		1,446,053,893	954,404,445	491,649,448
1	富山県総合福祉会館管理事業拠点区分	105,561,119	111,416,673	－5,855,554
収益事業区分 合計		105,561,119	111,416,673	－5,855,554
一般会計 合 計		2,150,630,884	1,573,520,236	577,110,648

〈生活福祉資金会計〉

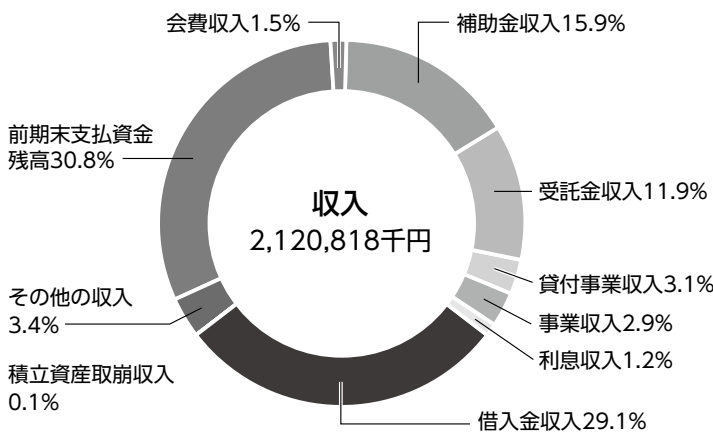
1	生活福祉資金会計	3,724,514,978	2,641,513,299	1,083,001,679
2	生活福祉資金貸付事務費会計	2,287,443,338	152,037,429	2,135,405,909
3	要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計	38,216,478	4,077,646	34,138,832
4	臨時特例つなぎ資金会計	16,408,197	3,880,138	12,528,059
総 合 計		8,217,213,875	4,375,028,748	3,842,185,127

令和4年度 一般会計資金収支計算書の概要

〈収入の部〉

科目名	決算額
会費収入	32,507,715
補助金収入	337,770,821
受託金収入	252,604,001
貸付事業収入	66,764,000
事業収入	62,501,807
利息収入	24,851,524
借入金収入	616,662,000
積立資産取崩収入	2,055,634
その他の収入	71,338,446
前期末支払資金残高	653,761,821
収入計	2,120,817,769

（内部取引消去後）



〈支出の部〉

科目名	決算額
人件費支出	290,054,276
事業費支出	397,663,526
事務費支出	42,385,987
貸付事業支出	37,700,000
助成金支出	112,081,965
借入金償還金支出	645,726,000
積立資産支出	10,000
その他の支出	18,085,367
支出計	1,543,707,121

（内部取引消去後）

